



1学期後半へ再スタート!

令和5年9月7日
発行 瀬戸中学校
校長 近藤 太

2学期制をとる鳴門市では、これから学期末を迎えます。これまでの歩みを振り返ってみると、生徒たちは概ね落ち着いた学校生活を送っていたように思います。さまざまな行事の際には、生徒どうしが協力して、仲間のために活動する姿がたくさん見えました。授業中も各学年のどの教室においても、先生と生徒たちが真剣な表情で、毎時間の授業に向き合っている様子が伝わってきました。

とは言え、課題や伸ばして欲しい力もあるので、これから1学期末に向けて、さらなる成長をめざし、目標をしっかりと見据えた意欲的な学校生活を送ってほしいと思います。保護者のみなさまにおかれましても、ご協力そして応援のほど、よろしくお願いいたします。

PTA家庭教育学級～切り絵教室～開催



8月4日(金)に恒例の第2回家庭教育学級「切り絵教室」が開催されました。講師として、切り絵作家の上田優先生ご夫妻をお招きし、丁寧にご指導をしていただきました。今年は保護者の他に中学生や兄弟姉妹も参加して、とても活気がありました。終始楽しみながらも作品づくりに一生懸命取り組むことができました。

教育実習が始まりました!

9月4日(月)より鳴門教育大学生による教育実習が始まりました。実習生さんに自己紹介をしてもらいましたので掲載します。みなさんも積極的に話しかけてくださいね。

☆北尾陸人(きたお りくと)先生
鳴門教育大学大学院から来ました北尾陸人と申します。4週間という短い間ですが、瀬戸中学校の生徒のみなさんと有意義な時間を過ごしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします!

☆林 綾音(はやし あやね)先生
鳴門教育大学から来ました、林綾音です。担当教科は家庭科です。2週間という短い期間ですが、みなさんと沢山関わることができたらうれしいです。よろしくお願いいたします!

鳴門・板野地区中学校防犯弁論大会に参加



8月9日(水)に鳴門・板野地区中学校防犯弁論大会が、北島町立図書館創世ホールにて開催され、各中学校からの代表者11名が参加しました。本校からは、1年生の高橋彩夏さんが出場し、優秀賞を受賞しました。「明るい社会を目指して」と題した弁論は、人権学習や車いすテニスプレイヤーの岡部さんの講演会での学びを通して「誰もが生活しやすい社会づくり」に向けて、自分ができることは何かについて力強く発表しました。

県議会見学・県議会議長との意見交換会に参加



8月3日(水)に夏休み中学生県議会体験会に本校から8名が参加しました。議事堂にて議会活動の紹介があり、その後、議長室見学と議長との意見交流を行いました。

当日は、県教育長をはじめ県教育委員会の方々も参加いただいた中で、瀬戸中の魅力化に向けて実践している取組や生徒数の減少により困っていることなど、生徒目線の意見を伝え、交流しました。議長、県教育長ともに、一つ一つの質問や意見を真剣に受けとめながら、現在取り組んでいる県のさまざまな施策についても紹介してくださいました。

『人権を語り合う中学生交流集会+’23』に参加



8月6日(日)に鳴門市人権福祉センターにおいて開催された「人権を語り合う中学生交流集会+’23 1つの言葉で変わる 1つの行動で変わる～前に進むその一歩が私たちの未来だ!～」に本校からは5名の生徒が参加しました。

パネリストによる体験談の発表の後、参加生徒も加わり、活発な意見交換が行われました。「これまでの生活で悩み、答えが見つからなかったこと」や「人権学習における学びから得たこと」など一生懸命に思いのたけを述べる生徒とともに真剣に考えられる仲間存在に感動した生徒など、まさに人権感覚が磨かれ、実践への意欲や行動につながる時間となりました。また当日には、今年のキャッチフレーズに採用された田村紗菜さんが表彰されました。

文化祭本番に向けて全力練習中!!

明日、9月8日(金)に瀬戸中文化祭が開催されます。校舎のあちらこちらから楽器の音色や歌声が聞こえています。また体育館ではダンスや劇の練習など残暑にも負けず、本番に向けての練習に全力で取り組んでいますので、当日はたくさんの応援をお願いいたします!